

報道関係各位

令和8年(2026)1月15日

猪名川町役場
企画財政課広報担当

猪名川町産ぶどう100%の白ワインが完成! —2025猪名川ワインプロジェクト成果報告会の実施—

【概要】

本町では、包括連携協定を締結している流通科学大学と連携し、農家の皆様などにもご協力をいただきながら、猪名川町の観光振興の一環として新たなお土産品を作ろうと、令和5年度より「猪名川ワインプロジェクト」を進めております。

このプロジェクトは、地域の多くの人が関わり、「みんなでワインを作ろう」というコンセプトで進めており、小規模なぶどう農家などが栽培したぶどうを持ち寄り、プロジェクトとしての醸造・販売を進めているものです。

令和8年1月31日(土)13~15時には2025醸造ワインの完成に合わせて、「2025猪名川ワインプロジェクト成果報告会」を開催します。

報告会では、2025年度のプロジェクトの成果報告として、関係者の様々な視点からの報告や試飲。一般公募にて決定したワインのネーミングの発表などを行います。

また、報告会終了後は、数量限定で2025醸造ワインの即売会を実施いたします。

同会は、特産品開発や農業振興、地域活性化へ興味がある方はもちろん、ワインが好きな方、猪名川町を盛り上げたいとお考えの方などを対象としています。あわせて猪名川町の魅力をPRする機会にもなればとの思いから、本町の玄関口である日生中央駅前の商業施設「日生中央サピエ」特設会場をお借りして、予約なしのオープン参加で実施します。

猪名川町×流通科学大学 連携協定事業

猪名川ワインプロジェクト 2025成果報告会

—2025ワイン試飲＆即売会—

2026年
1月31日 土 13:00~15:00

日時 1月31日 土 13:00~15:00
会場 日生中央サピエ 特設会場
内容 • 流通科学大学生による成果報告
• プロジェクト関係者による講話
• 2025ワインの試飲・即売会
※報告会終了後販売（本数には限りがあります）

猪名川ワインプロジェクトとは？

猪名川町と流通科学大学の連携協定の取り組みのひとつとして進めているプロジェクト。
「猪名川町に新たなお土産品を作ろう！」と、
2023年より行っています。

参加費無料

猪名川町HP 流通科学大学HP

問い合わせ: 猪名川町 地域交流課 観光担当 072-767-6253 運営: 合同会社エデュセンス 協力: 日生中央サピエ

【猪名川ワインプロジェクトについて】

2023（令和5）年度 プロジェクトスタート

- 既存のぶどうを醸造予定であったが、獣害・病気などによりブドウの収穫には至らず。

2024（令和6）年度／プロジェクト2年目

- 初の試験醸造（一部川西市産ぶどうを含む、生食用（種なし）のブドウを使用）を行い 72 本（750ml／1 本）の白ワイン（デラウェア×シャインマスカット）が完成。
- 5 農家等が協力（デラウェア 16 kg、シャイン 4 kg）
- ラベルは流通科学大学の学生がデザイン。

* R7 のイベントなどで、流通科学大学が主体となり 2024 ワインについてのアンケートを実施、計 141 件の声を収集。

* 主な感想＝味は良好、さわやかで普段ワインを飲まない人でも飲みやすい
水っぽい、さっぱりしそう（生食用ぶどうを使用しているため）
猪名川町のお土産物として、道の駅などで買えればいい
赤ワインも欲しい など

2025（令和7）年度／プロジェクト3年目

- 昨年度より多い 125 本（750ml／1 本）の白ワインが完成予定。
- 3 農家等が協力（デラウェア 79 kg、シャイン 57 kg）
- 2025 ワインは 100% 猪名川町産ぶどうで醸造
- ワインラベルは流通科学大学の学生がデザイン
- ネーミングは 11 月 20 日～12 月 17 日の間に行なった一般公募に、34 人 97 作品の応募があり、関係者による審査の結果、猪名川町在住の下別府健二（しもべっぷけんじ／40 代）さんの作品に決定。

* ネーミングは成果報告会で発表、下別府さんに 2025 ワイン 1 本を贈呈

※流通科学大 HP <https://www.umds.ac.jp/250826-2/>

※猪名川町 HP

<https://www.town.inagawa.lg.jp/soshiki/1044/gyomu/3/inagawawinepj/index.html>

※記者の皆様には取材にお越しいただければ幸いです

【問合せ】

猪名川町地域交流課観光担当

担当 宮田・中島（TEL 072-767-6253）